



2022年5月16日

各位

会社名 ネクストウェア株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 豊田 崇克  
 (コード:4814 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役執行役員 渡邊 博和  
 (TEL. 06-6281-9866)

**特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績の差異  
 並びに個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、2022年3月期におきまして、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2021年8月13日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、2022年3月期の個別業績と前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

1. のれんの減損処理（連結決算）

当社の連結子会社である株式会社OSK日本歌劇団（以下、「OSK」という。）は、当初想定した業績を下回って推移したこと、且つ、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、足元の事業活動を一部休止していること、また、この影響が長引くことを踏まえ今後の事業計画を見直した結果、株式取得時に発生したのれんの減損を行い、減損損失28百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 連結子会社株式の減損処理（個別決算）

当社の連結子会社であるOSKに対する当社出資につきまして、上記1.により実質価額が著しく低下したため、関係会社株式評価損として66百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算において相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. 連結業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,000	百万円 50	百万円 40	百万円 700	円 銭 55.09
実績値（B）	2,918	52	92	686	54.04
増減額（B－A）	△82	2	52	△13	－
増減率（％）	△2.7	4.0	130.0	△1.9	－
（参考）前期連結業績 （2021年3月期）	3,156	18	45	24	1.92

#### 4. 修正の理由

2022年3月期の売上高につきましては、上記1.記載のとおりOSKが前期予想より減収となる見込みです。

営業利益及び経常利益につきましては、ソリューション事業において、コロナ禍におけるセキュリティ対策、DX（デジタルトランスフォーメーション）化推進に伴うIT需要の高まりを背景に、顔認証ソリューションの受注が堅調に推移したことや、エンターテインメント事業において、新型コロナウイルス感染症に係る補助金等を営業外収益に計上したことから増益となる見込みです。

これらの結果、連結損益は前回予想を上回る見込みとなりました。

#### 5. 2022年3月期通期個別業績の前期実績値との差異

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値（A） （2021年3月期）	百万円 2,079	百万円 3	百万円 16	百万円 7	円 銭 0.56
当期実績値（B） （2022年3月期）	2,145	54	55	754	59.39
増減額（B－A）	66	51	39	747	－
増減率（％）	3.2	－	243.8	－	－

#### 6. 差異が生じた理由

前述のとおり、ソリューション事業において、コロナ禍におけるセキュリティ対策、DX化推進に伴うIT需要の高まりを背景に、顔認証ソリューションの受注が堅調に推移したこと、また、2021年7月30日に公表の連結子会社ネクストキャディックス株式会社の全株式譲渡による特別利益を計上したことと、上記2.のとおり特別損失を計上したことなどから、売上高および損益は前年実績を上回る見通しであります。

(注) 上記の見通しは、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。

以上